

# 相澤忠洋蒐集考古資料が 国登録有形文化財へ

令和4年12月に相澤忠洋さんの妻、相澤千恵子さんより本市に寄贈された資料は、これまで岩宿博物館において調査・整理作業を進めてきました。このうち、岩宿遺跡発掘のきっかけとなった槍先形尖頭器をはじめ、考古資料39,370点が3月15日に開催された文化審議会の審議・議決により、新たに登録有形文化財に登録するよう文部科学大臣に答申されました。この答申を受け、今年の秋頃、正式に登録される見込みです。考古資料の登録としては、今回で全国5件目となります。また、登録名は「相澤忠洋蒐集考古資料」となり、個人名が登録名に入るのは全国で2件目となります。



市HP

問い合わせ先 文化財課 ☎ (76)1933

## 登録有形文化財へ 登録されるまでの流れ

令和4年12月に  
相澤千恵子さんが資料を市へ寄贈

調査・整理作業を進め  
目録が整う

文化審議会の審議・議決に  
より文部科学大臣に答申

令和6年秋頃  
正式登録予定



- 01 権現山遺跡出土石器
- 02 『「岩宿」の発見』と石  
山遺跡出土石器
- 03 最初に採集された石器
- 04 柵形遺跡出土石器
- 05 槍先形尖頭器



## 相澤 忠洋 (1926年 - 1989年)

行商をしながら独学で考古学研究を行う。1949年（昭和24年）に新田郡笠懸村（現・みどり市）の関東ローム層から黒曜石で作られた槍先形尖頭器を発見し、それまで否定されてきた日本列島の旧石器時代の存在を証明した。

## どんなことができる??

- ・観光案内 ・移住相談
  - ・移住に関する情報提供  
など
- 休憩・読書スペースもあります!  
(Wi-Fi 使用可)

## 営業日は?

- 平日 午前9時～午後4時
- 土・日曜日、祝日 午前9時～午後5時
- 休業日…月曜日
- ※月曜日が祝日の場合は翌日



移住を推進する職員（職員1人が常駐します）

問い合わせ先 地域創生課 ☎ (46)9067

4月から、大間々駅前観光案内所を活用し、観光案内と移住相談を併せて行う、移住ワンストップ窓口「観光・移住交流ステーション」を開設しました。移住希望者からの相談対応や移住定住のための各種情報の提供を行い、みどり市への円滑な移住と定住を支援していきます。市民の皆さんと観光客や移住希望者が交流でき、誰もが利用できる施設にしていきたいと考えています。ぜひお立ち寄りください。



令和6年  
4月～

## 移住相談体制が充実します 移住ワンストップ窓口を開設